

## 平成26年度3月補正予算

【一般会計】	6億 1,834万 4千円	追加
【特別会計】	1億 9,880万円	減額
【企業会計】	1億 9,199万円	減額
【補正総額】	2億 2,755万 4千円	追加

※一般会計、特別会計、企業会計を合わせた予算総額の前年度同期比は、7.8%の増となります。

### 【一般会計補正予算の主な内容】

- ◎ 総務費…………… 7,988万円  
ちよっと暮らし移住体験推進事業、地方創生総合戦略策定事業 ほか
- ◎ 農林水産業費…… 2億 4,750万 1千円  
農地中間管理事業、畜産収益力強化対策事業 ほか
- ◎ 商工費…………… 2億 414万 9千円  
地域住民生活等緊急支援消費喚起事業、観光活性化促進事業 ほか
- ◎ 土木費…………… 4,717万 4千円  
市営住宅個別改善事業 ほか
- ◎ 災害復旧費…………… 9,672万 2千円  
港湾施設災害復旧事業 ほか

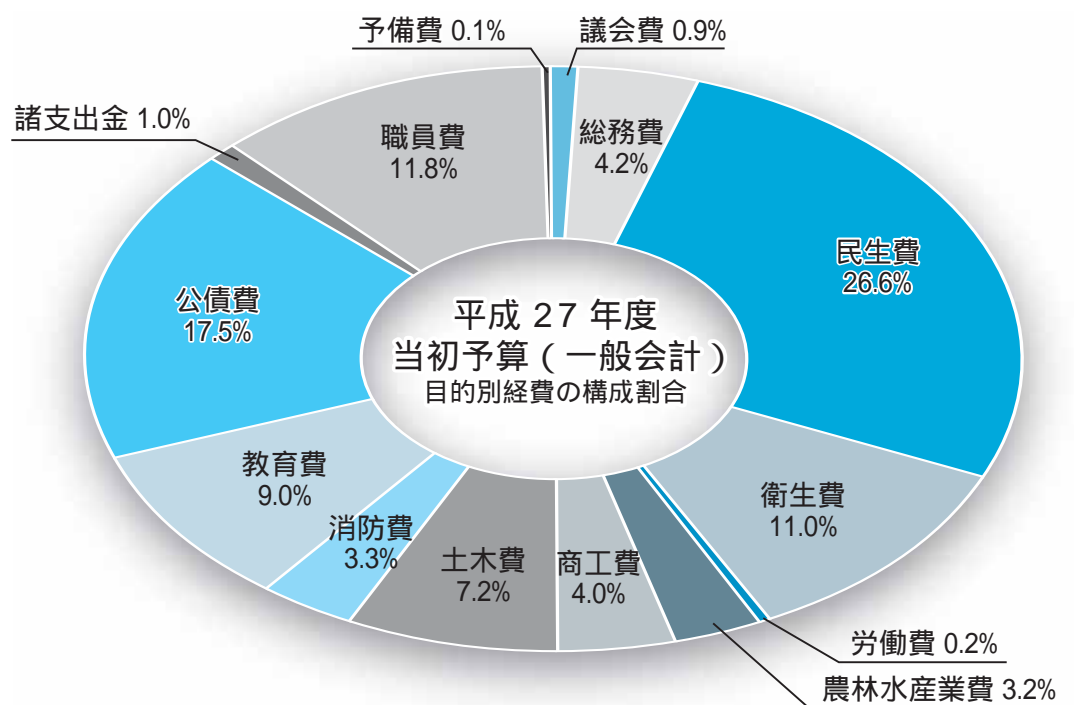
## 平成27年度当初予算

【一般会計】	210億 1,500万円	( 9.1% 減)
【特別会計】	81億 690万円	( 1.9% 増)
【企業会計】	121億 3,700万円	(13.9% 減)
【合 計】	412億 5,890万円	( 8.6% 減)

※( )内は、前年度同期比

### 平成27年度当初予算(一般会計) 単位：千円

■ 議会費	180,195
■ 総務費	880,899
■ 民生費	5,585,450
■ 衛生費	2,303,305
■ 労働費	47,760
■ 農林水産業費	674,280
■ 商工費	847,993
■ 土木費	1,517,632
■ 消防費	687,093
■ 教育費	1,900,890
■ 公債費	3,681,685
■ 諸支出金	200,000
■ 職員費	2,487,818
■ 予備費	20,000



ター便を絡め、稚内空港に到着した観光客が道内を観光して、中標津空港から帰る、又は、その逆の広域周遊型ツアーも企画されていることから、チャーター便による稚内空港への送客数は、最大で約8200名、昨年の2倍強になるとの説明を受けています。

### 稚内市高齢者保健福祉計画・第6期稚内市介護保険事業計画

昨年8月に、稚内市介護保険運営協議会に諮問して

本市としては、昨年より、さらに多くの全国地方都市と直接結ばれることになり、また、観光情報や稚内ブランドをはじめとした特産品情報など、様々な情報が発信できるよう努めていくことはもちろん、北宗谷地域全体としてFDAとの連携を強化していきたいと考えています。

「稚内市高齢者保健福祉計画・第6期稚内市介護保険事業計画」について、去る2月12日、答申を受けました。

答申では、団塊の世代が75歳以上となる平成37年に向け、医療機関から在宅まで、切れ目のないケアが提供できる体制づくりや、地域資源の掘り起こしと育成が必要とされたところであり、この点を踏まえ計画案を策定したものです。

新たな施設等の整備については、既存の事業所などに聞き取り調査を実施しながら、様々な角度での検討

を行いました。空きベッドを抱えている施設も一部に見受けられることから、第6期計画期間中は見送ることとしました。

65歳以上の介護保険料については、政令による費用負担割合の増加や、前期計画期間内の施設等整備に伴い、負担を現行より上乗せします。

しかし、基金の取り崩しなどにより、市民の皆さんの過度な負担とならないよう配慮し、保険料基準額である、10段階の所得区分のうち、第5段階の月額保険料は、現在の4400円から4863円としました。

ただし、低所得者の方に対しては、本市独自の負担軽減策を継続することや、平成27年度から予定されている国の介護保険料軽減措置により、10段階中の第1段階の負担額は、現行の2200円から、ほぼ同額の2190円程度となることが見込まれています。

本市としては、この計画をもとに、今後、高まる高齢化した社会に対応するため、必要なサービスを必要時期に的確に提供できるよう取り組んでいきます。